

部局における教育・研究・診療・産学連携・社会貢献・国際化における特筆すべき取組と成果

(1) 特筆すべき教育活動の取組と成果（大学教育改革の支援プログラム（GP等）の採択状況と取組、グローバルCOE等の大型プロジェクトの採択・実施状況などを含む。）

- ・大学院教育情報学研究部の専任教員が担当している科目の100%でeラーニングを活用している。
- ・eラーニングと教室学習を組合せたブレンディドラーニングのための様々な学習・教育支援機能（授業ビデオ配信、教材配信、レポート提示・提出、討論用掲示板、学習管理等の機能）をオンラインで提供している。
- ・他部局との共同研究という形で本学における教育GP等に積極的に取り組み、貢献している。（部局規模が小さく部局単独でのGP採択はない。）：看護キャリアプロモート支援システム開発への協力・貢献・・・eラーニングコンテンツ制作、評価手法検討等で協力している。
- ・他部局への協力という形で本学におけるCOE等に積極的に取り組み、貢献している。（部局規模が小さく部局単独でのグローバルCOE採択はない。）：マイクロシステム融合研究開発拠点への協力・・・従来からMEMS人材育成のためのeラーニング講義コンテンツ制作・運用で継続的に協力・貢献してきた。今年度もeラーニング講義コンテンツ運用で協力・貢献を継続している。

(2) 特筆すべき研究・診療・産学連携活動の取組と成果

- ・産学連携による教育情報システムの研究開発と商品化：
  - (i) 高等教育機関における授業改善等での活用を主たる目的とする教育情報記録提示システム（教授活動と学習者の反応を同時に記録し、授業改善に有効な重要時点資料を視覚的に提示するシステム）を企業と連携して開発・商品化し、継続販売している。（株）内田洋行、（株）フォトロン（クリッカーと映像記録の統合によるコミュニケーション学習支援システム）
  - (ii) ICレコーダー内蔵デジタルペンの教育現場での有効活用に関する調査研究を進めている。（株）学研ホールディングス（ICレコーダー内蔵のデジタルペンの使用が学習者の日常の学びに与える影響の調査研究）
  - (iii) 板書による講義を対象とし、講師による授業の振り返りや受講生による学習を支援するためのインデクシング技術の開発を進めている。  
NTTサイバーソリューション研究所（レクチャー画像からのナレッジ発見共有を促進するための運用モデルに関する研究）

**(3) 特筆すべき社会貢献、国際化等の活動の取組と成果**

- ・教育情報学研究の成果を還元し多数の民間団体への貢献を実施：日本サッカー協会公認 B 級コーチ養成講習会講師、セイコーエプソン社コンサルティング、New Education Expo 講師、サイエンティフィックシステム研究会活動推進会議委員，教育環境分科会企画委員，東日本放送番組審議会委員，宮城県ろうあ協会講師，等。
- ・教育情報学研究の成果を還元し多数の地方公共団体への貢献を実施：コーチング研究会講師、宮城県教育委員会初任者研修講師、総合的な学習の時間のゲストティーチャー、仙台市教育委員会校長・教頭・管理職研修講師，北海道教育委員会認定講習講師，宮城県学力向上パワーアップ事業講師，東北大学リベラルアーツサロン講師，発達協会実践セミナー講師，宮城県立高等学校外部評価委員等。

**(4) その他、特筆すべき活動等の取組と成果**

卓越した教育研究大学を視野に入れた教育情報学の教育研究成果の還元

- ・高校生を対象とした教育ロボット作製講座を実施し，教育用組み立て自律型ロボットの製作およびプログラミング学習の指導を行った。
- ・科学技術振興機構（JST）の専門委員会委員長として，卓越した理数科能力を発揮する小中高生を対象とした合宿セミナー（サイエンスキャンプ）および科学者の卵養成講座のプログラム構築・評価のための検討・視察・調査を行った。